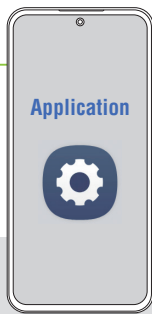


ドコモのIDとパスワードを設定する

A55にdアカウントを設定すると、NTTドコモが提供するさまざまなサービスをインターネット経由で利用できるようになります。また、あわせてspモードパスワードの変更も済ませておきましょう。



dアカウントとは

「dアカウント」とは、NTTドコモが提供しているさまざまなサービスを利用するためのものです。dアカウントを作成し、A55に設定することで、Wi-Fi経由で「dマーケット」などのドコモの各種サービスを利用できるようになります。

なお、ドコモのサービスを利用しようとすると、いくつかのパスワードを求められる場合があります。このうちspモードパスワードは「お客様サポート」(My docomo)で確認・再発行できますが、「ネットワーク暗証番号」はインターネット上で確認・再発行できません。契約書類を紛失しないように注意しましょう。さらに、spモードパスワードを初期値(0000)のまま使っていると、変更をうながす画面が表示されることがあります。その場合は、画面の指示に従ってパスワードを変更しましょう。

なお、ドコモショップなどですでに設定を行っている場合、ここでの設定は必要ありません。

ドコモのサービスで利用するID / パスワード

ネットワーク暗証番号	お客様サポート (My docomo) や、各種電話サービスを利用する際に必要です (Sec.34参照)。
dアカウント / パスワード	Wi-Fi接続時やパソコンのWebブラウザ経由で、ドコモのサービスを利用する際に必要です。
spモードパスワード	ドコモメールの設定、spモードサイトの登録 / 解除の際に必要です。初期値は「0000」ですが、変更が必要です (P.39参照)。

MEMO dアカウントとパスワードはWi-Fi経由でドコモのサービスを使うときに必要

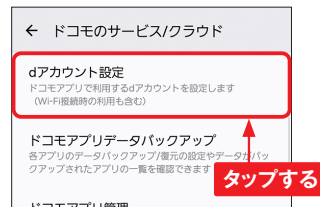
5Gや4G (LTE) 回線を利用しているときは不要ですが、Wi-Fi経由でドコモのサービスを利用する際は、dアカウントとパスワードを入力する必要があります。

dアカウントを設定する

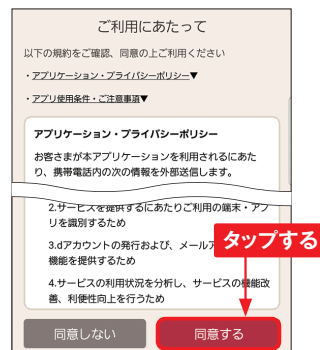
- ① [設定] 画面を表示して、[ドコモのサービス / クラウド] をタップします。



- ② [dアカウント設定] をタップして、[OK] → [許可] の順にタップします。



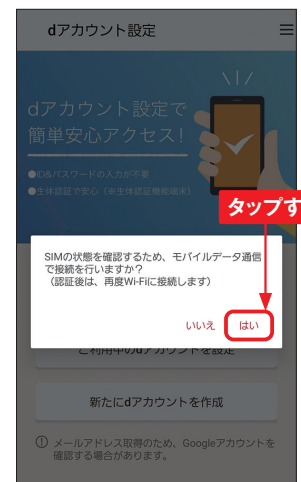
- ③ [ご利用にあたって] 画面が表示された場合は、内容を確認して、[同意する] → [スキップ] の順にタップします。



- ④ 「dアカウント設定」画面が表示されるので、[次] をタップして進みます。[ご利用中のdアカウントを設定] をタップします。

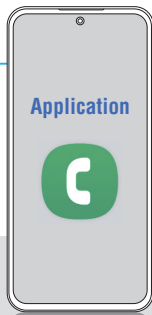


- ⑤ [はい] をタップします。



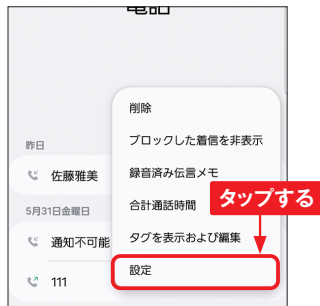
伝言メモを利用する

A55では、電話に回答できないときに、本体に発信者からのメッセージを記録する伝言メモ機能があります。ドコモが提供する留守番電話サービスとの違いも確認しましょう。

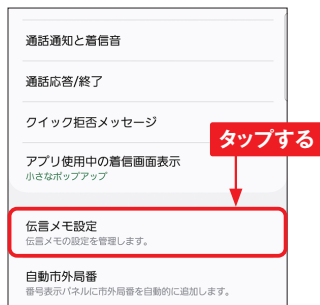


伝言メモを設定する

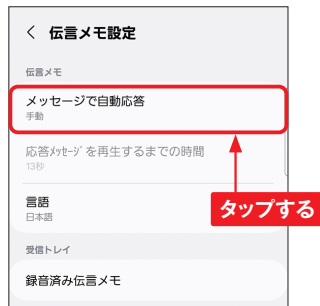
- ホーム画面で「**1**」をタップし、右上の「**2**」をタップして、「設定」をタップします。



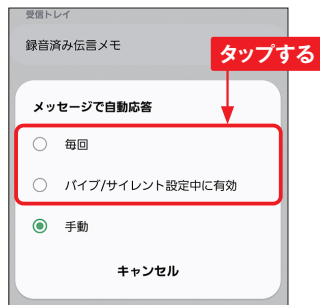
- 「伝言メモ設定」をタップします。



- 「メッセージで自動応答」(初期状態は「手動」で伝言メモはオフ)をタップします。



- 伝言メモを設定するには、「毎回」または「バイブ/サイレント設定中に有効」をタップします。



伝言メモを確認する

- 不在着信があると、ステータスバーに通知アイコンが表示されるので、ステータスバーを下方方向にスワイプします。



- 通知パネルが表示されます。伝言メモがあると、「新しい録音メッセージ」と通知に表示されるので、タップして詳細を表示し、聞きたい伝言をタップします。



- 再生していないメッセージには「**1**」が表示されます。再生したいメッセージをタップします。



- メッセージが再生されます。再生が終了したら「**2**」をタップします。メッセージを削除するときは、手順③の画面で削除したいメッセージをロングタッチし、「削除」をタップします。

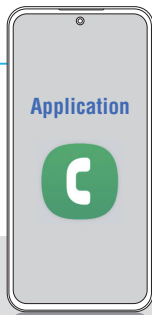


MEMO 伝言メモと留守番電話サービス

伝言メモは料金がかかりませんが、電波の届かない場所では利用できません。ドコモでは、電波が届かない場所でも留守番電話が使える「留守番電話サービス」(有料)を提供しています。電波が届く場所では伝言メモ、届かない場合には留守番電話を利用したい場合は、伝言メモの応答時間 (P.46手順③)の「応答メッセージを再生するまでの時間」で設定)を、留守番電話の応答時間より短くします。

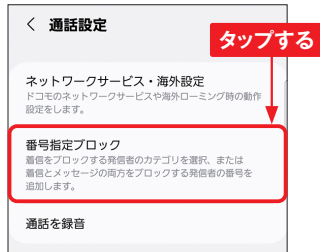
着信拒否を設定する

迷惑電話ストップサービス（無料）を利用すると、リストに登録した電話番号からの着信を拒否することができます。迷惑電話やいざ知らず電話がくり返しかかってきたときは、着信拒否を設定しましょう。



着信拒否を設定する

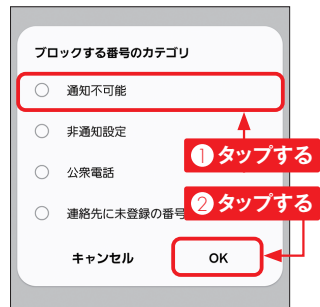
- ① 「電話」アプリの画面で右上の「設定」の順でタップすると、「通話設定」画面が表示されるので、「番号指定ブロック」をタップします。



- ② 「ブロックする番号のカテゴリ」をタップします。

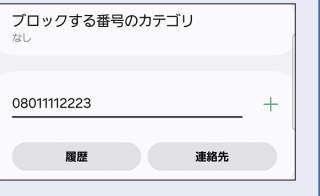


- ③ ブロックする番号のカテゴリをタップして、「OK」をタップします。



MEMO ブロックする番号を直接入力する

手順②の画面で直接番号を入力し、+をタップして、登録することもできます。



ドコモのサービスを利用する

- ① P.52手順①の画面で「ネットワークサービス・海外設定」をタップし、「[承諾して利用を開始] → [次の画面へ]」の順にタップします。「[サービス設定]」画面で「ネットワークサービス」をタップします。



- ② 「ネットワークサービス」画面で「迷惑電話ストップサービス」をタップします。



- ③ 「番号指定拒否登録」をタップします。



- ④ 着信を拒否したい電話番号を入力し、「OK」をタップします。



- ⑤ 確認のメッセージが表示されたら、「OK」をタップします。次の画面でも「OK」をタップします。



MEMO 迷惑電話ストップサービスを活用する

手順③の画面で「着信番号拒否登録」→「OK」の順にタップすると、最後に着信した相手の電話番号を着信拒否リストに登録できます。間違えて登録したときは、手順③の画面で「最終登録番号削除」→「OK」の順にタップすると、最後に登録した電話番号だけ解除できます。

ドコモメールを設定する

A55では「ドコモメール」を利用できます。ここでは、ドコモメールの初期設定方法を解説します。なお、ドコモショップなどで、すでに設定を行っている場合は、ここでの操作は必要ありません。



ドコモメールの利用を開始する

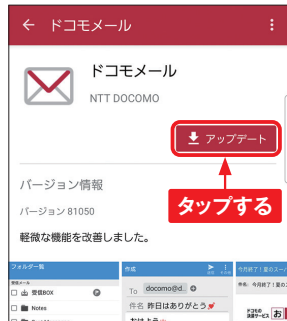
1 ホーム画面でをタップします。



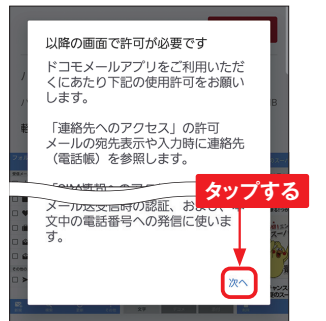
3 アップデートが完了したら、[アプリ起動] をタップします。



2 アップデートの画面が表示された場合は、[アップデート] をタップします。



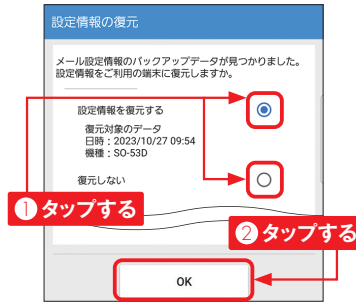
4 アクセス許可の説明が表示されたら、[次へ] をタップします。



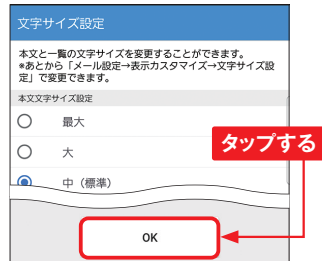
5 「ドコモメールアプリ更新情報」画面で [閉じる] をタップします。



6 すでに利用したことがある場合は [設定情報の復元] 画面が表示されるので、[設定情報を復元する] もしくは [復元しない] をタップして、[OK] をタップします。



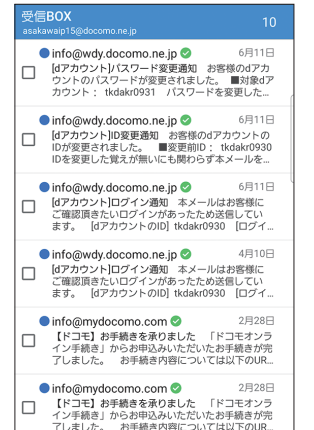
7 「文字サイズ設定」画面の設定はあとからできるので (P.69MEMO 参照)、[OK] をタップします。



8 「フォルダ一覧」画面が表示されて、ドコモメールを利用できる状態になります。フォルダの1つをタップします。



9 受信したメールが表示されます。次回から、P.64手順①でをタップすると、すぐに「ドコモメール」アプリが起動します。



迷惑メールを防ぐ

ドコモメールでは、迷惑メール対策機能が用意されています。ここでは、ドコモがおすすめる内容で一括して設定してくれる「かんたん設定」の設定方法を解説します。利用は無料です。



迷惑メール対策を設定する

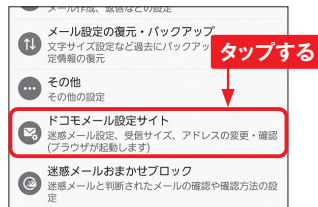
1 ホーム画面でをタップします。



2 「フォルダー一覧」画面右下の「その他」をタップし、「メール設定」をタップします。



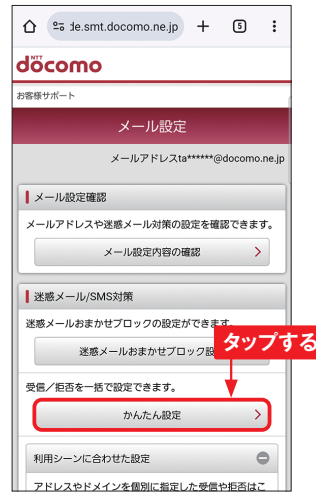
3 [ドコモメール設定サイト] をタップします。



MEMO 迷惑メールおまかせブロックとは

ドコモでは、迷惑メール対策の設定のほかに、迷惑メールを自動で判定してブロックする「迷惑メールおまかせブロック」という、より強力な迷惑メール対策サービスがあります。月額利用料金は220円ですが、これは「あんしんセキュリティ」の料金なので、同サービスを契約していれば、「迷惑メールおまかせブロック」も追加料金不要で利用できます。

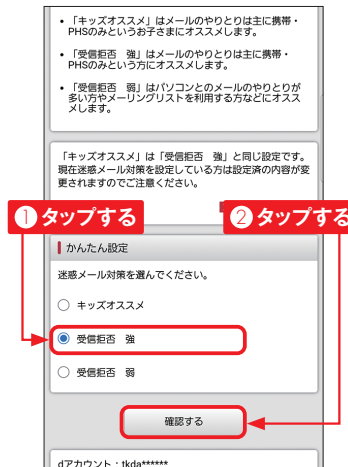
4 「メール設定」画面で「かんたん設定」をタップします。



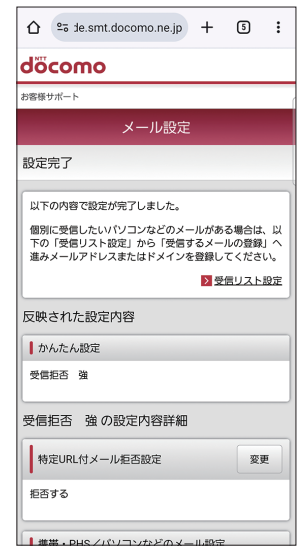
6 設定した内容を確認し、「設定を確認する」をタップします。



5 [受信拒否 強] もしくは [受信拒否 弱] をタップし、「確認する」をタップします。パソコンとのメールのやりとりがある場合は [受信拒否 強] だと必要なメールが届かなくなる場合があります。

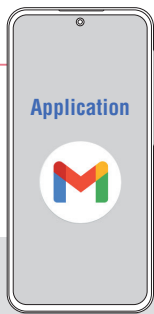


7 設定した内容の詳細が表示されます。



メールアカウントを追加する

「Gmail」アプリを利用すれば、パソコンで使用しているメールのアカウントを使って、送受信することができます。ここでは、メールアカウントの追加方法を解説します。



メールアカウントを追加する

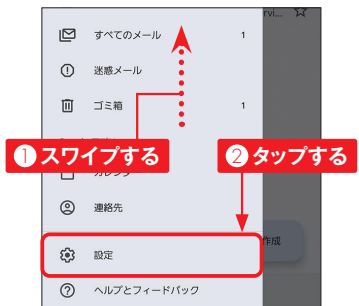
1 ホーム画面の [Google] フォルダをタップし、[Gmail] をタップします。



2 P.78手順②の画面を表示して、画面左端から右方向にフリックします。



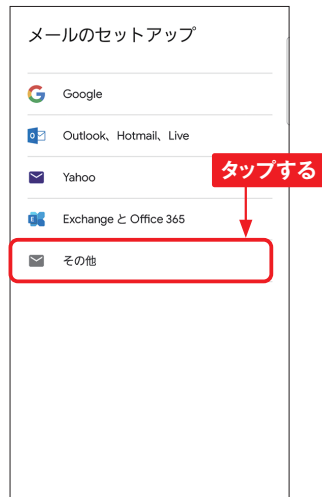
3 メニューが表示されるので、上方向にスワイプし、[設定] をタップします。



4 [アカウントを追加する] をタップします。



5 [その他] をタップします。



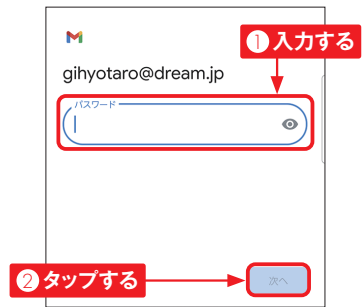
6 PCメールのメールアドレスを入力して、[次へ] をタップします。



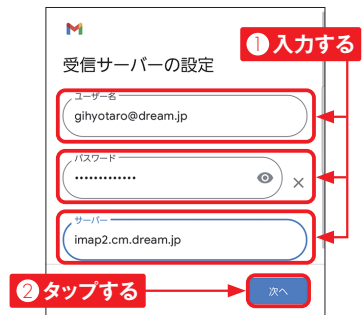
7 アカウントの種類を選択します。ここでは、[個人用 (IMAP)] をタップします。



8 パスワードを入力して、[次へ] をタップします。

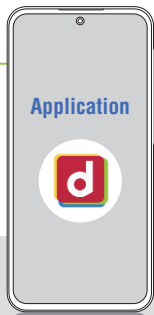


9 ユーザー名やパスワード、受信サーバーを入力して、[次へ] をタップします。



dメニューを利用する

A55では、ドコモのポータルサイト「dメニュー」を利用できます。dメニューでは、ドコモのサービスにアクセスしたり、メニューリストからWebページやアプリを探したりできます。



メニューリストからWebページを探す

1 ホーム画面で「dメニュー」をタップします。「dメニューお知らせ設定」画面が表示された場合は、「OK」をタップします。



2 「Chrome」アプリが起動し、dメニューが表示されます。メニューを左方向にスワイプし、「すべてのサービス」をタップします。



3 サービスの一覧が表示されます。「メニューリスト」をタップします。



MEMO dメニューとは

dメニューは、ドコモのスマートフォン向けのポータルサイトです。ドコモおすすめのアプリやサービスなどをかんたんに検索したり、利用料金の確認などができる「My docomo」(Sec.34参照)にアクセスしたりできます。

4 「メニューリスト」画面が表示されます。画面を上方向にスワイプして、閲覧したいジャンルをタップします。



5 一覧から、閲覧したいWebページのタイトルをタップします。アクセス許可の確認が表示された場合は、「許可」をタップします。



6 目的のWebページが表示されます。<を何回かタップすると、一覧に戻ります。



MEMO マイメニューの利用

P.98手順③で「マイメニュー」をタップしてdアカウントでログインすると、「マイメニュー」画面が表示されます。登録したアプリやサービスの継続課金一覧、dメニューから登録したサービスやアプリを確認できます。



My docomoを利用する

「My docomo」では、契約内容の確認・変更などのサービスが利用できます。My docomoを利用する際は、dアカウントのパスワード（Sec.11参照）が必要です。



■ 契約情報を確認・変更する

- ① P.98手順②の画面で「My docomo」をタップします。



- ② dアカウントのログイン画面が表示されたら、「ログインする」をタップします。ログイン済みの場合は手順⑦に進みます。



- ③ dアカウントIDを入力し、「次へ」をタップします。



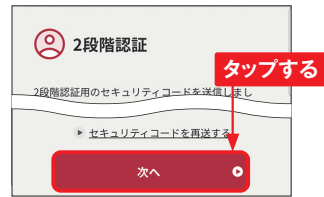
- ④ dアカウントのパスワードを入力し、「ログイン」をタップします。



- ⑤ コードの入力を許可する画面が表示されたら、「許可」をタップします。



- ⑥ 2段階認証の画面が表示されたら、「次へ」をタップし、画面の指示に従います。



- ⑦ 「My docomo」画面が開いたら、「お手続き」をタップし、画面を上方向にスワイプします。



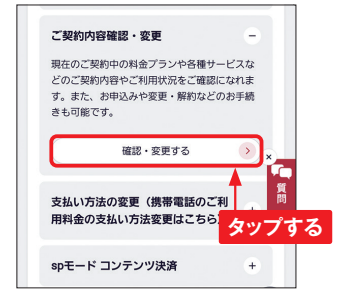
- ⑧ 「契約・料金」をタップします。



- ⑨ 「契約・料金」の「ご契約内容確認・変更」をタップして展開します。



- ⑩ 表示された「確認・変更する」をタップします。



- ⑪ ログイン画面が表示されたら、dアカウントIDを入力し、「次へ」をタップします。



- ⑫ 「設定が不足しています」と表示されたら、PINや生体認証（Sec.54参照）を設定したうえで、「パスキー端末設定」をタップします。



Googleレンズを 利用する

カメラを通して映し出されたものや、本体内の写真の情報を教えてくれる「Googleレンズ」アプリが利用できます。被写体の情報を調べたり、文字の翻訳をすることもできます。



Googleレンズを利用する

- ① ホーム画面のクイック検索ボックスのをタップします。



- ② 「Googleレンズ」アプリが起動します。本体内の写真の情報を調べるには、「アクセスを許可」をタップします。



- ③ 本体内の写真が表示されるので、情報を調べたい写真をタップします。

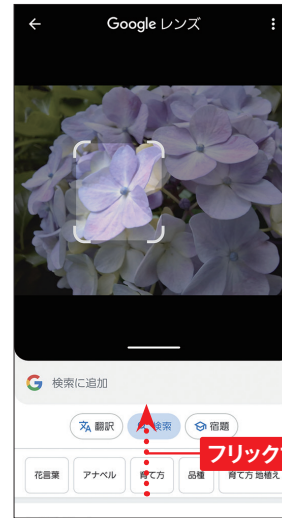


MEMO カメラで検索する

手順③の画面でをタップすると、カメラに写した被写体の情報を調べることができます。



- ④ 標準では「検索」が選択されています。画面下部を上方向にフリックします。



- ⑤ 画像検索の結果が表示されます。



- ⑥ 画像内に文字があると、自動で認識します。「すべて選択」をタップします。



- ⑦ コピーしたり、読み上げたりすることができます。



MEMO Googleレンズで できること

検索や文字の認識以外に、被写体の文字を翻訳できる「翻訳」、宿題の問題の答えを表示する「宿題」があります。

Samsungアカウントを設定する

この章で紹介する機能の多くは、利用する際にSamsungアカウントをA55に登録しておく必要があります。ここでは「設定」アプリからの登録手順を紹介します。

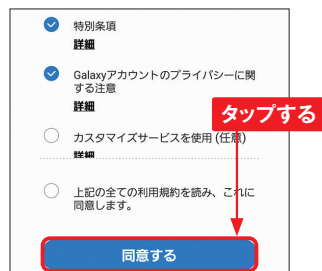


Samsungアカウントを登録する

- 1** 「設定」アプリを起動し、「アカウントとバックアップ」→「アカウントを管理」→「アカウント追加」→「アカウント追加」の順にタップします。「Googleでサインイン」をタップして、画面の指示に従います。



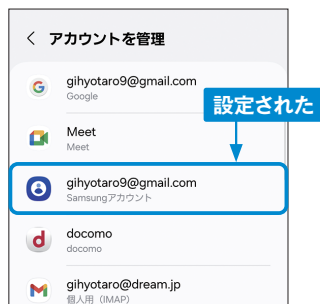
- 2** 各項目を確認してタップし（最低限画面の項目）、「同意する」をタップします。



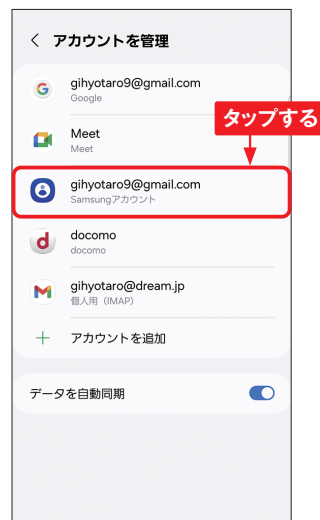
- 3** 「電話番号を登録」画面で「OK」→「OK」の順にタップします。



- 4** 「アカウントを管理」画面が表示され、Samsungアカウントが設定されたことが確認できます。



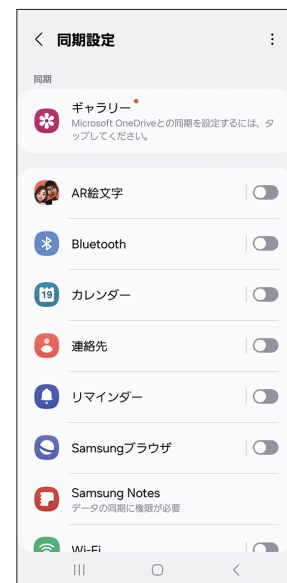
- 5** 設定されたSamsungアカウントをタップします。



- 6** 同期の設定を行う場合は、「アカウントを同期」をタップします。



- 7** 「同期設定」画面が表示されず、同期する項目をタップして設定します。



MEMO Samsungアカウントの役割

Samsungアカウントは、この章で紹介するGalaxy固有のサービスを利用するために必要です。また、アカウントを登録することで、「Galaxy Store」でアプリやテーマをダウンロードしたり、設定をSamsungクラウドにバックアップすることができます。